

ROBOCON REPORT 2023 by Young Maker



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。

県名, 学校名 (所属団体名)	千葉県 船橋立 御滝中学校			この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。
(ふりがな) チーム名	おたきペータ ----- otaki β			
ロボコンルール (名称とURL)	ルールの名称 (部門) 等 : 創造アイデアロボットコンテスト中学生大会 http://ajgika.ne.jp/~robo/ru/R4/R4_kiso.pdf			
製作期間	2022年 6月頃から2022年 11月頃まで	製作時間	30時間	
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。				
ロボットのアイデア概要 【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。	まず、このロボットは土台はアルミ製パンチング板を使用しています。これはプラスチックや木材と違い折り曲げられてその上、丈夫だからです。 次に旧式ではチェーン式のアームを使用していましたが、チェーン式だと軽量ですが安定性にかけていたので、今作からレール式を使用することで重量は増えましたが安定してプルスティックを上げれるようになりました。 そして、タイヤについてです。車体下部にある左右の前輪に4速ギアを1つずつつけています。スピードが出る4速ギアを使うことで俊敏性を向上させました。さらに後輪にキャスターを使うことで小回りもきくようになりました。 最後にこのロボットの問題点です。1つ目は車体が前に傾いてしまうのでおもりを使うためロボット自体が重くなることです。2つ目はプルスティックを持ち上げるとき上下の上げ下げは安定するがプルスティックを持つ部分が安定しないことです。			
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	このロボットの改良前です。 https://gijyutu.com/main/wp-content/uploads/2022/02/7368f71fad46fc68bf9ba83e838e8b8b.pdf			

報告書の2枚目以降にさらに詳しく自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて6枚以内で報告書を作成すること。